

実装に向けた シーズと 成果発信2024

琵琶湖・環境イノベーション研究センターでは、琵琶湖および周辺水域の環境保全・改善に取り組んでいます。さらに、世界の湖沼・水域・流域環境の保全・改善も視野に入れ、水・土・大気の3つの環境要素を中心に、学部・学科を横断した複合的な研究を行っています。本シンポジウムでは、社会実装に向けた研究シーズに焦点を当て、その成果を発信します。

立命館大学
びわこ・くさつキャンパス
ローム記念館
5F大会議室

JR 南草津駅より近江鉄道バス
「立命館大学行き」にて約30分



PROGRAM

- 14:00 開会挨拶 久保 幹教授 / 琵琶湖・環境イノベーション研究センターセンター長
- 14:05 講演1 「IoT (Internet of Things)システムの社会実装に向けた研究開発」 山本 寛教授 / 情報理工学科
- 14:35 講演2 「波力ポンプの開発と利用」 熊谷道夫 客員教授 / 総合科学技術研究機構
- 15:05 休憩
- 15:15 講演3 「ガス状VOCの処理と生物脱臭装置」 樋口能士 教授 / 環境都市工学科
- 15:45 講演4 「土壌肥沃度指標(SOFIX)による新規有機肥料および新規有機土壌の開発」 久保 幹 教授 / 生物工学科
- 16:15 閉会挨拶 惣田訓 教授 / 環境都市工学科

※ プログラムは変更になる場合がございます。

2025 3 / 19 WED
14:00-16:30 (開場13:30)

【対面のみ】
参加費：無料

参加申込・詳細



[https://x.gd/
biwakan250319](https://x.gd/biwakan250319)